

「第1回水素関連ビジネス展開促進勉強会（北見地域）」

開催のご案内

北海道では、全国的にも注目を集めている水素の利活用という将来の有望市場の参入に向け、水素関連事業の各地での展開促進を図ることを目的として、このたび、北見市並びにオホーツク新エネルギー開発推進機構と共催で、水素関連ビジネスの展開促進に関する勉強会を開催することといたしました。

今回の勉強会では、野村リサーチ・アンド・アドバイザー(株)の高橋様から「水素エネルギー分野の新ビジネスの動向」について、鹿追町の城石様から「鹿追町における水素プロジェクトの取組み」についてご講演いただきます。

参加者の皆様には、水素関連ビジネスへの参入に向けた視点等をつかんでいただければ幸いです。

開催日時	平成29年10月27日（金）10:00～12:00
会場	北見芸術文化ホール5階多目的室（北見市泉町1丁目3-22）
主催	北海道
共催	北見市、オホーツク新エネルギー開発推進機構
運営事務局	株式会社道銀地域総合研究所
定員	30名程度（参加費無料）

開催内容

- ・開 会
- ・報 告 10:05～10:20
「先進地調査」の結果概要について（運営事務局から）
- ・講 演 10:20～11:40
 - ① 「水素エネルギー分野の新ビジネスの動向」
講 師：野村リサーチ・アンド・アドバイザー株式会社
調査部主席研究員 高橋 浩明 氏
 - ② 「鹿追町における水素プロジェクトの取組み」
講 師：鹿追町農業振興課課長補佐 城石 賢一 氏
- ・意見交換 11:40～12:00

■野村リサーチ・アンド・アドバイザー株式会社「水素エネルギー分野の新ビジネスの動向」

水素エネルギーは、環境性（CO₂フリー）、自給自足（国産）の他に、場所や時間のシフトに向いているという特性があることから、多くの意義があり、将来有望とされる二次エネルギー（貯蔵・運搬できるエネルギー媒体）として、大いに期待されている。

また、水素エネルギーは、将来的に、次世代のエネルギーシステムの主役になるとみられており、この長期トレンドの中、再生可能エネルギーや地方創生という大きなテーマに沿って、巨大市場の誕生が予想されるため、これからの取り組みを考えていくことは有用となります。

地方企業やベンチャー企業は、得意分野やイノベーションをテコに、大手企業との役割分担を果たすことが重要で、まずは、水素エネルギーに関する情報収集と理解が出発点になると考えます。

■鹿追町「鹿追町における水素プロジェクトの取り組み」

本実証事業では、家畜ふん尿のメタン発酵施設である鹿追町環境保全センターからバイオガスの供給を受け、センター敷地内に水素の製造・供給施設である「しかおい水素ファーム」を設置し、水素ガスを製造。製造した水素は、純水素型燃料電池用のエネルギーとして環境保全センター内で利用されるほか、貯蓄用カードルで畜産農家や近隣施設に水素を運搬し、電気と温水を供給。また、環境保全センター内に北海道初となる定置型水素ステーションを設置し、燃料電池自動車、燃料電池フォークリフトの燃料として利用する計画です。

本実証事業を通じて、地域の再生可能エネルギーや未利用エネルギーを活用し、水素を精製、製造、貯蔵、輸送、供給、利用するという一貫した水素エネルギーのサプライチェーンを実証します。

「第1回水素関連ビジネス展開促進勉強会（北見地域）」参加申込書

■お申し込み方法

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、**10月24日(火)迄**に、FAXにてお申し込みいただくか、同様の必要事項を記載の上、E-mail (hng@doginsoken.jp) でお申し込み下さい。

■お申し込み・お問い合わせ先 (株)道銀地域総合研究所 (担当：佐々木、加賀屋)

〒060-8676 札幌市中央区大通西4丁目1番地 道銀別館ビル 6F

TEL: 011-233-3562 FAX: 011-207-5220 E-mail : hng@doginsoken.jp

貴法人・団体名		
所在地 〒		
TEL :	ご担当者 E-mail :	
セミナーご参加者	お名前 (フリガナ)	お役職名

※本勉強会は、北海道が(株)道銀地域総合研究所に委託して開催します。参加申込書にご記入いただきました個人情報、参加者名簿（記録用、講師用）の作成に利用させていただきます。ご記入いただいた住所、TEL、E-mail アドレスなどに事務連絡をさせていただく場合があります。(株)道銀地域総合研究所が登録情報を取りまとめ、北海道にお渡しいたします。それ以降は、各自の責任において管理されます。ご同意いただけた方のみ、お申し込みをお受けいたします。